



□ 東洋大学キャンパス

東洋大学が、工学部を新設するにあたり川越市鰐井にキャンパスを置いたのが昭和36年。東から北側の樹林に囲まれた広大な敷地に桜や桜が豊かに枝を広げ、心なごむたたずまいを見せており。近年、内部の建物も順次グレードアップされており、背景の緑との相性も良い。キャンパス内は学童の通学路として開放されている。

